口上

乍恐以口上申上奉升先以四方の御客様益々御機嫌能
恐悦至極ニ奉 存 升 随而奉申上升去先年三代目
嵐吉三郎儀長々御当地御贔屓に相成有難仕合奉
存 升 折節守田座に 置 テ御当地御残り 狂 言 仕 故郷へ立越
香泉の人ト相成別まして申上升は是成吉三郎儀は
三代目名跡を次四代目吉三郎に厶り升此度御当地
ニ罷下り親吉三郎長々御贔屓に相成有難御礼
方〳〵且は御目見へ仕 度 由何卒親吉三郎同様御
贔屓程偏ニ奉 願 上 升右は初秋早〳〵御目見へ
狂 言 仕 何卒其節は以御贔屓御来賀の程
偏ニ奉 願 上升

月　日

月に日ニ雨にいろいろある

牡若　幾門舎